

# EIBTM2012



(Exhibition for the Incentive Business Travel and Meetings)

## 1. 開催概要

EIBTM 2012 (現ibtm world) は、スペイン・バルセロナで開催されるMICE 専門見本市であり、フランクフルトで開催されるIMEX と並び、欧州二大MICE見本市としての地位を確立している。開催期間中は「激しく変化するビジネス環境」「専門教育」「ビジネスネットワーク」のテーマを中心としたオンラインとオフラインのセミナーがあり、3日間で1万5,000人を超える専門家を集めた。

名称	EIBTM 2012 (Exhibition for the Incentive Business Travel and Meetings)	
開催日程	2012年11月27日～29日	
会場	Fira Gran Via, Barcelona (スペイン・バルセロナ)	
形態	イベント (見本市)	
ウェブサイト	<a href="http://www.ibtmworld.com/">http://www.ibtmworld.com/</a>	

## 2. イベントの特色：持続可能性におけるリーダーシップ

EIBTMは、MICE業界における持続可能性のパイオニアであり、2009年から英国規格BS 8901を、2012年からISO 20121の認証を取得している。「持続可能性」を目指す見本市として運営され、MICE業界で環境、社会、経済に優しいイベントとして高い評価を得ました。また、継続的に改善するために持続可能性における5つの目標を掲げ、各目標に対応する行動計画を実行する。これらの目標は、多方面の問題に取り込み、ビジネス成功の鍵（特に下記の5点）へと繋げる。

- ① 人と旅行 (People and Travel)
- ② 資源、商品と材料 (Resources, Product and Materials)
- ③ 知識の転移及び知的遺産 (Knowledge Transfer and Legacy)
- ④ 地域プロジェクト支援 (Supporting Local Projects)
- ⑤ イベントの影響測定 (Measuring Impact of the Show)



### 3. 「持続可能性」に関する目標と行動計画

#### 目標① 環境保全への貢献

(水、エネルギー、排出量、廃棄物、輸送における使用量を測定し、省エネ性能を向上させる)

#### 行動計画

##### 1. イベント会場 (Fira de Barcelona)

廃棄物と二酸化炭素の排出量を削減するために、自社の「省エネ管理規程」に従い、環境負荷の低い材料を使用し、使用済み展示材料を再利用する。

##### 2. 出展社のゴミの処理

ゴミを減らすために、出展社に「EIBTM 持続可能な行動企画」の参加を呼びかけ、賛同する出展各社に企画参加証明書を発行する。

##### 3. 会場でのゴミ処理

レンタル家具を100%利用し、モジュラー展示システムを100%運用し、カーペットをリサイクルする。3年間でゴミを79% (187t→39.7t) 減量した。

##### 4. 交通

ISO 14001を取得した交通会社 (Pacific World) と提携し、燃料に毒性排ガスを減少させる添加剤を使う。排出量を削減するため、来場者にEIBTMの手配したバスや公共交通機関の利用を呼び掛ける。(会期中に合計7,494名がバスを利用)

#### 目標② ステークホルダー関与度の向上

(BS8901/ ISO20121に基づき運営されることについてステークホルダーに理解を深めてもらう)

#### 行動計画

1. 全てのサプライヤーに、ISO 20121への遵守が求められる。
2. 参加者がQRコードの読み取りを通じてISO、サステナビリティ方針等の情報にアクセスできる。
3. 持続可能性に関する情報をイベント刊行物に掲載する。



#### 目標③ 地域コミュニティへの貢献

(地域コミュニティにポジティブな影響を与えるように、慈善団体との連携)

#### 行動計画

1. 終了後、出展各社が不要なギフトを提供し、主催者から地元の慈善団体に寄付する。
2. 地元の学校に学用品を寄付する。
3. 積極的に地元と国際慈善団体を支援する。



### 3. 「持続可能性」に関する目標と行動計画

#### 目標④ 持続可能性意識の浸透

(ステークホルダーに関連教育を行い、SNS等を通じてインタラクティブな環境を作る)

#### 行動計画

##### 1. 相談コーナーの提供（出展各社、来場者へ）

- ・ 各分野の専門家を講演者として教育セッションを提供する。

##### 2. EIBTM教育週間

- ・ 3日間で合計26回（19時間）の教育セッションが行われた。
- ・ 持続可能性をテーマに、オンライン教育、ブログ、ツイッター等を通じて参加者が直接に専門家と交流することができる。

##### 3. 持続可能性の関連教育の提供（スタッフへ）

- ・ 説明会を開き、目標と行動をスタッフに理解させる。
- ・ 関連する情報を活動指示書に掲載する。
- ・ スタッフにISOワークショップに参加させる。



##### 4. 実行優秀賞の授与（出展各社へ）

- ・ 最も効果的な取り組みを行った出展社にサステナビリティ賞を授与する。

##### 5. 学習ポイント（10 Top Tips）の提供（出展社、プランナーへ）

- ・ 公式サイト、QRコードの読み取りを通じて簡単に始めるヒントを提供する。

##### 6. 「持続可能な行動企画」への参加の呼びかけ（出展各社へ）

実行しやすい目標が20項目設定され、出展社が9項目以上の目標を達成したことをオンラインアンケートで回答すれば、EIBTMから企画参加証明書を交付する。

##### 7. 「EIBTMオンラインコース」の提供

基礎知識と実用的なイベント全般情報（企画、実行、監視及び測定等）を提供する。

##### 8. 教育セッションの宣伝（来場者へ）

多様なコミュニケーションツールを利用し、多くの参加者が会場で行われる教育セッションに参加させる（例：公式ウェブサイト、カタログ、イベントガイド、刊行物、EIBTMアプリ等を含む）。

##### 9. 関連イベントのサポート

- ・ イギリス・ロンドンで開催される「Sustainability Masterclass」というイベントで、EIBTM 2012をベストプラクティス事例として来場者に紹介した
- ・ 「Sustainability Events Summit」というイベントもサポートした。

### 3. 「持続可能性」に関する目標と行動計画

#### 目標⑤ 地域サプライヤーとの協働

(共同で環境、社会的責任に対する取り組みを積極的に進める)

#### 行動計画

##### 1. 会場運営管理会社 (Fira de Barcelona)

- ・ 地元の農産物を90%使用する
- ・ 自社の「省エネ管理規程」に従い、会場を運営・管理する。

##### 2. イベント専門会社 (Melville Exhibitions & Event Services)

- ・ 第三者機関からISO 20121認証を受け、透明性と説明責任を確保し、持続可能性が配慮されると確信する。

##### 3. 交通・運送 (Pacific World)

- ・ 持続可能な開発を検討する
- ・ 提供するサービスについて、ISO 14001認証を取得する。



出典：ibtm world ([www.ibtmworld.com/](http://www.ibtmworld.com/))  
positive impact ([www.positiveimpactevents.com/](http://www.positiveimpactevents.com/))

#### 本件に関するお問い合わせ先

Positive Impact日本事務局 (株式会社セレスポ サステナブルイベント研究所内)

170-0004 東京都豊島区北大塚1-21-5

Tel: 03-5974-1111 E-mail: [ise@cerespo.co.jp](mailto:ise@cerespo.co.jp)

URL : <http://www.positiveimpactevents.com/positive-impact-japan>